

## 揮発性有機化合物類（VOCs）の調査方法について

『土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン 改訂版 2011 年』p144、p146 より

### 2.5.2 第一種特定有害物質に関する試料採取等

#### (1) 基本的な考え方

第一種特定有害物質に関する試料採取等の手順は、図 2.5.2-1 に示すとおりである。

**第一種特定有害物質（揮発性有機化合物）の調査は、地下水を經由した摂取によるリスクを対象としており、土壌汚染の状態は土壌溶出量調査により評価することが原則である。**しかし、第一種特定有害物質は揮発しやすい性質を利用した簡易な調査方法である土壌ガス調査により汚染の状態をある程度の確にとらえられる。**そこで、まず土壌ガス調査を実施し、土壌ガス中に第一種特定有害物質が検出された場合は土壌ガス濃度が相対的に高く土壌汚染が存在するおそれが最も多いと認められる地点において土壌を採取し、土壌溶出量を測定することとなる。**

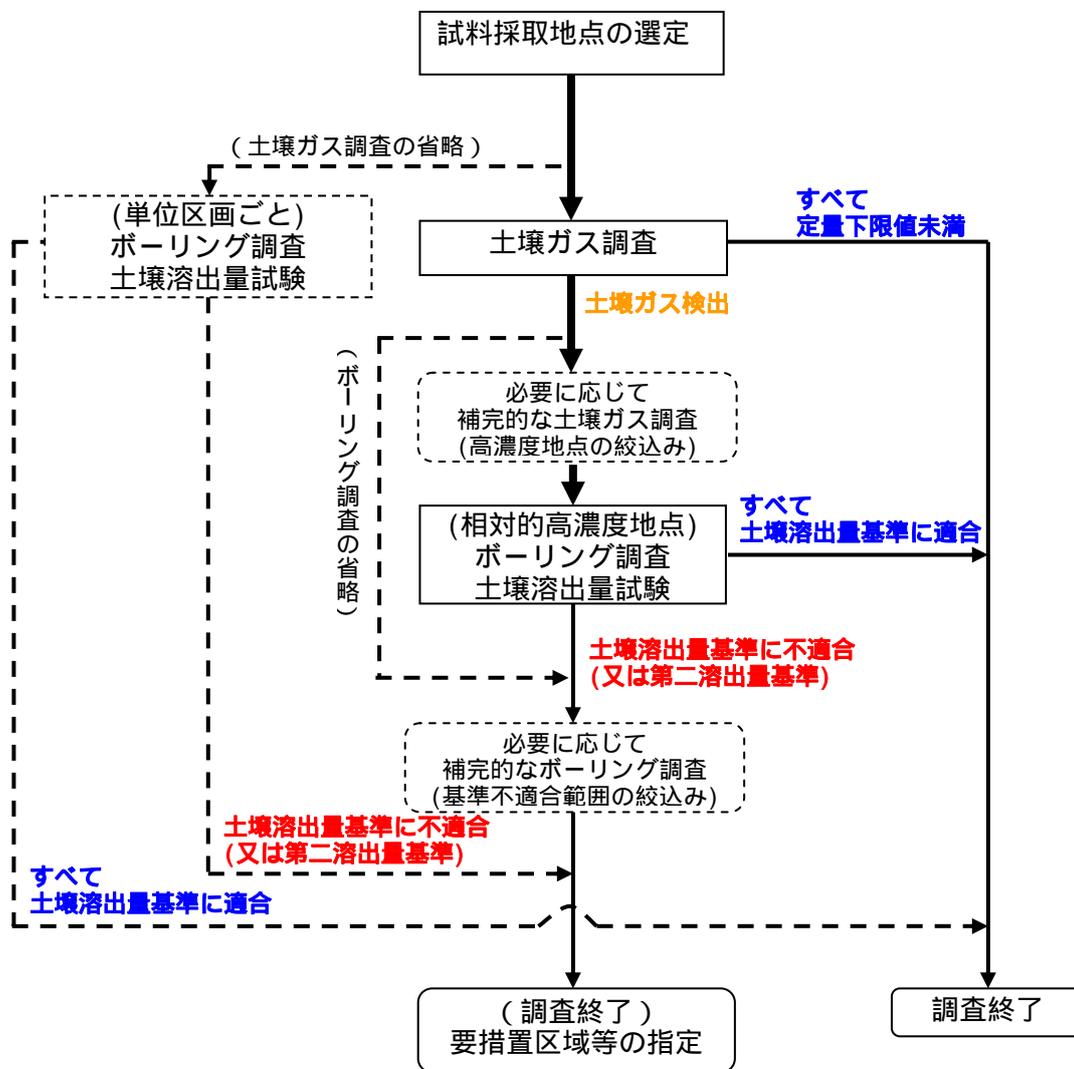
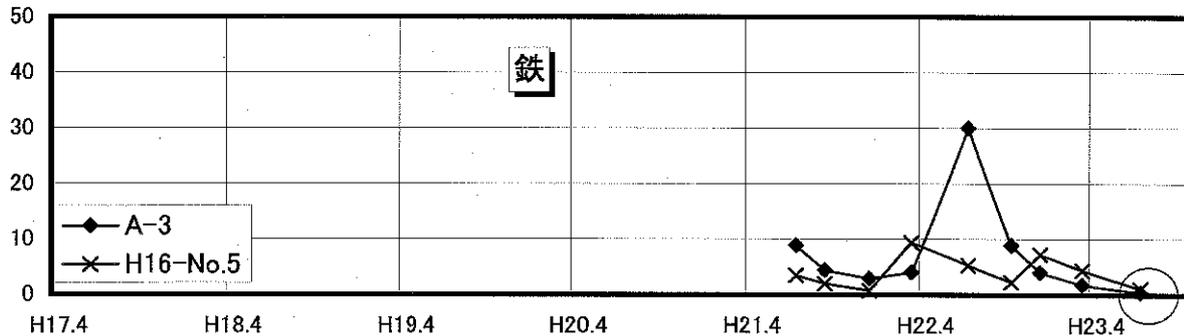
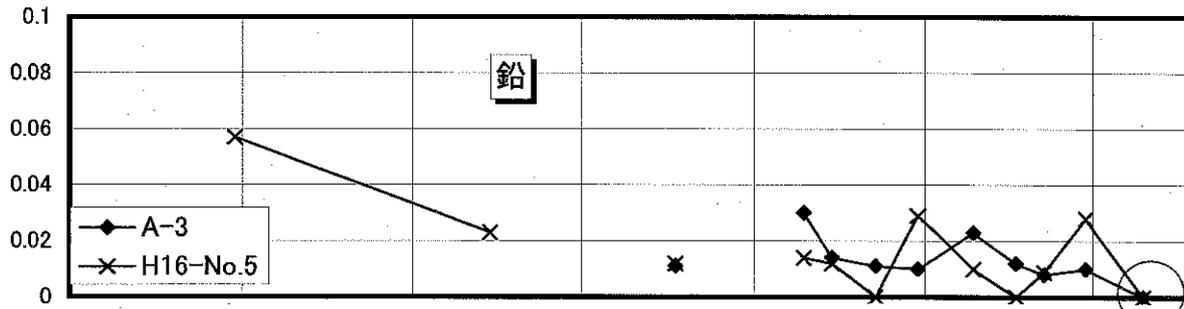
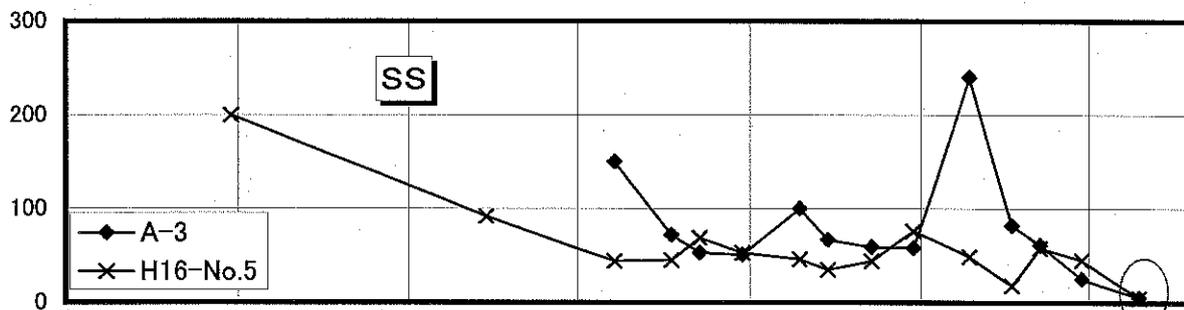
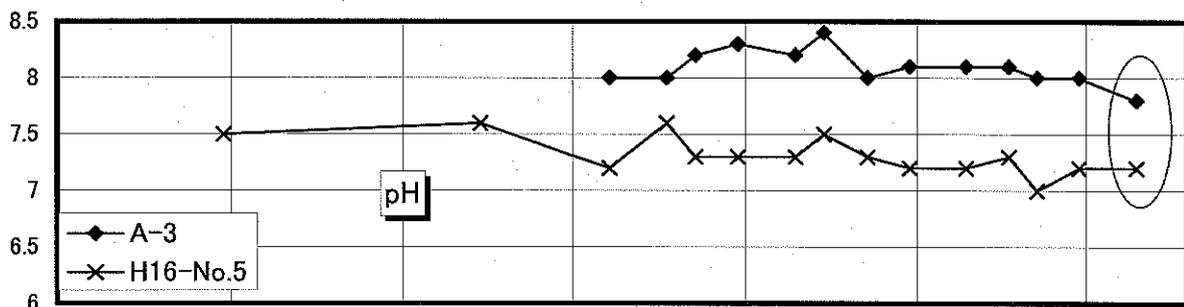
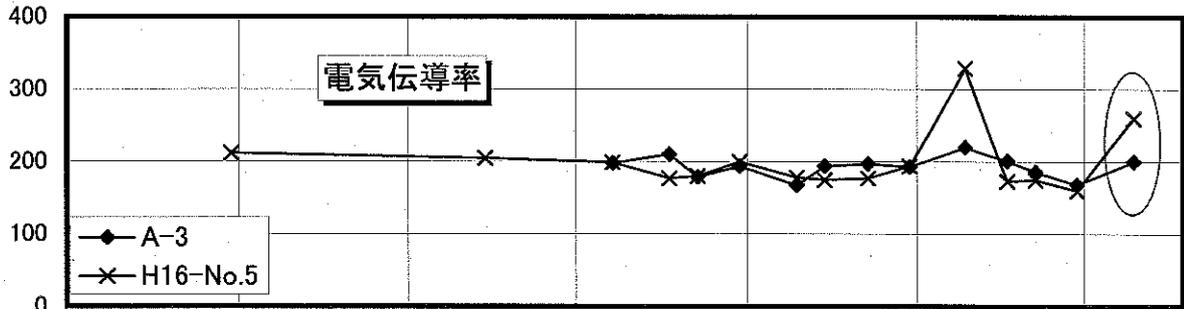
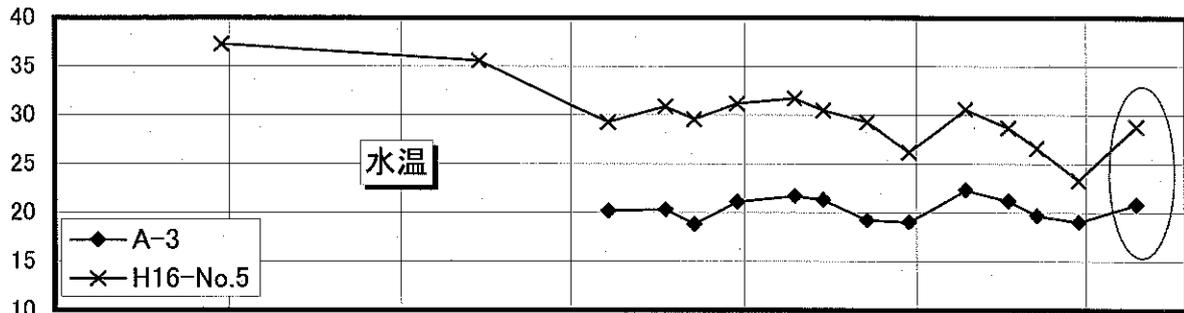


図 2.5.2-1 第一種特定有害物質（VOCs）の土壌汚染状況調査の手順

# 浸透水の水質



H17.4      H18.4      H19.4      H20.4      H21.4      H22.4      H23.4